

大塚健太郎（おおつか・けんたろう）先生



株式会社ディスクガレージ
エンタテインメント事業ユニット 兼
社長室マネージャー

職業能力開発総合大学校卒業
雇用・能力開発機構 入構
株式会社 ディスクガレージ 入社

【担当アーティスト】

- ・ 安藤裕子
- ・ いきものがかり
 - ・ WINNER
- ・ COUNTDOWN JAPAN
 - ・ Cure Rubbish
 - ・ 小南泰葉
- ・ SOUND THEATRE
 - ・ セカイイチ
 - ・ 2NE1
 - ・ BIGBANG
 - ・ ファンキー加藤
- ・ FUNKY MONKEY BABYS
- ・ ROCK IN JAPAN FESTIVAL

《講義概要》

コンサートプロモーターとして、大規模な音楽フェスなども取り仕切る株式会社ディスクガレージの大塚健太郎氏がコンサート制作・運営について講義を行った。

講義ではまず、業務内容・音楽業界での立ち位置、求められるものについて話した。プロモーターは、全国各地に存在し、コンサートの依頼に応じて、その地に応じた会場の提案・取得、情報解禁後のチケット発売から、当日の運営に至るまでコンサート全般の制作・運営業務をこなす。コンサート情報の解禁後、チケットの先行発売からプレイガイドでの取り扱い委託、メルマガ・置きチラシ等アーティストやプロダクションと相談しながら、公演当日までアーティストの名前が他の情報に埋もれてしまわないようプロモーション活動を行う。

また、キャパシティ 200名の会場でコンサートを行う場合の妥当なチケット代金を、受講生に実践として考えさせた。チケット代金には、出演料のほか、会場費・食費・雑費・前売手数料・著作権料などが含まれている。アーティストと話し合い、時には道しるべとなり、お客様・アーティストの双方に負担の少ないコンサートを行うためのチケット代金の設定を行っている。

業務内容について、株式会社ディスクガレージの新人社員の一日を追った映像も紹介した。コンサート会場に合わせ、アーティスト・スタッフの楽屋配置や食事手配、チラシ準備、お客様の動線確認、客席整理等目まぐるしく動きまわる新人社員の姿は、アーティストを影から支える一員として受講生の眼に映った。

一枚一枚のチケット、一つ一つの席がプロモーターにとっては商品である。プロモーターとは、アーティストの力を借りて仕事を行うことになる。アーティストが気持ちよくコンサートを行えるよう、会場を開錠から施錠するまで気を配り、アーティストのコンサートに来場したお客様に何が残せるか、何ができるかを考えている。受講生へ、新しい力がコンサート業界へ入り、業界を変える力になることを期待すると述べた。

受講生からは、コンサートを支える影の人々の存在と、業界に対する魅力とやりがいを感じる事ができたと、多くの声が挙がった。

